

インクルーシブ教育実践推進校 18校に拡大

# ともに学びともに育つ場の拡大

県議会議員 きしへ 都

「インクルーシブ教育 標としている高校です。

実践推進校」は、誰もが 県では、全国に先駆け  
大切にされ、いきいきとて、2016年度から、暮らせる「共生社会」を

目指して、知的障がいの 推進校の取組を進めてい

ある生徒が高校で学ぶ機会を広げながら、みんな

高校改革実施計画のⅢ期で一緒に過ごす中で、お

互いのことを分かり合つ 校を14校から18校へと、成長していくことを目

て、成長していくことを目

で、成長していくことを目

横浜市内では城郷、霧が丘、上矢部に加え、横浜

南陵、保土ヶ谷、白山の6校になります。

進路指導など手厚く

これまで実践推進校に

指定している県立高校14

校には、特別募集によ

り、毎年約200人の知

的障がいのある生徒が入

集の生徒の卒業後の進路は、昨年度、進学が約33%に上るなど、就職や職業訓練等を含め、幅広い進路実現を果たしています。また、毎年実施しているインクルーシブ教育推進フォーラムを通じて、保護者をはじめ県民の皆さんにも、全ての子どもたちが同じ場所で、ともに学ぶ意義を広めています。

県では昨年、当事者自

らの障害福祉推進条例を定めたところですが、今

後も障がいのあるなしにかかわらず、どの生徒にも必要な支援が必要な時

には、教科担当や進路担当などの教職員を増員配

みなさまからのご意見、ご要望をお待ちしています

きしへ都政務活動事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

**☎045-341-3385**

<http://kishi-be-miyako.com/>

